

9.4 花山天文台創立 80 周年記念事業

花山天文台は 1929 年 (昭和 4 年) に設立され、今年度で 80 周年を迎えました。これを記念して、当天文台では、2009 年 9 月 18 日 (金)、京都大学百周年時計台記念館において、記念講演会、記念式典ならびに記念祝賀会を開催しました¹。

記念講演会

記念講演会は、午後 1 時より、時計台記念館 1 階の百周年記念ホールで行われました。会場には、来賓や招待客、一般来場者を含めて約 200 人の聴衆が集まり、3 人の講演者の話に熱心に耳を傾けました。司会は当天文台の一本潔教授が務めました。講演者と題目は、次のとおりでした。

柴田 一成 (附属天文台長) 「花山天文台八十年のあゆみ」

石塚 睦 (ペルー地球物理研究所名誉顧問・アンコン観測所元所長)

「ペルーでの五十年とこれから」²

藤原 洋 (株式会社インターネット総合研究所代表取締役)

「天文学と産業革命 - 科学技術と企業家の精神 -」

記念式典

記念講演会の後、午後 3 時半より、同じ百周年記念ホールで記念式典が行われ、来賓と招待客、合わせて約 150 人のご出席をいただきました。司会は柴田一成台長が務めました。

式典では、まず吉川研一理学研究科長による式辞の後、松本紘京都大学総長から附属天文台の長い歴史・その活動に対するご祝辞をいただきました。次に、来賓挨拶として、観山正見国立天文台長、高島学京都府政策企画部長、小山勝二京都大学名誉教授から、それぞれ心のこもったご祝辞をいただきました。

来賓挨拶の後、京都大学の天文学教育・研究に多大な寄与をされてきたインターネット総合研究所代表取締役藤原洋氏に対し、吉川研一理学研究科長から感謝状と記念品が贈られました。最後に、「宇宙とアート」のテーマで当天文台と様々な共同プロジェクトを進めている京都精華大学の島本浣学長からもお言葉を頂戴することができました。

記念祝賀会

記念式典終了後、午後 5 時半より、時計台記念館 2 階の国際交流ホールに場所を移して記念祝賀会が行われました。皆さまご多忙のなかにもかかわらず、約 130 人ものご出席をいただき、宴は大盛況となりました。司会は当天文台の北井礼三郎准教授が務めました。

まず始めに、祝賀会にご出席いただいた皆さんに正面の屏風前にお集まりいただき、記念撮影を行いました。

記念撮影終了後、一本潔教授による開会の挨拶と、松本紘京都大学総長の乾杯の音頭により、賑やかなひとときが幕を開けました。

会場では、京都大学関係の方々、天文学会関係の方々、理学研究科の方々、諸先輩方、

¹講演内容・写真など詳細:http://www.kwasan.kyoto-u.ac.jp/topics/80th_report/

²体調不良により石塚氏のご出席がかなわなかったため、ご子息のイシツカ・ホセ氏 (ペルー地球物理学研究所) に講演原稿の代読をお願いしました。

卒業生の方々など、日本の天文学界を作り上げてこられた方々があちらこちらで語らいの輪を作り、旧交を温め合ったり近況を伝え合ったりしていました。

宴もたけなわとなった午後6時過ぎには、石塚睦様のご祝辞(イシツカ・ホセ様による代読)をはじめ、尾池和夫様(前京都大学総長)、長田哲也様(京都大学理学研究科教授)、平山淳様(国立天文台名誉教授)、川口市郎様(京都大学名誉教授、元附属天文台長)、黒河宏企様(京都大学名誉教授、前附属天文台長)、日江井栄二郎様(国立天文台名誉教授)から懐かしいお話や励ましのお言葉を祝賀会スピーチとしていただきました。

最後に柴田台長が謝辞を述べ、盛況のなか、祝賀会は幕となりました。



(八木 正三 記)